

# その他

## その他の部 講評

その他の部は、四部門以外の表現方法で取り組んだ作品部門です。今年度は、学校園から二三七二点の応募がありました。個人の作品だけでなく、学級や学年での共同作品が多数ありました。一つの作品ながら、多くの人による人権についての思いや、考えがつまったものとなっていました。

修学旅行先の広島での平和学習や、能登半島での地震や豪雨災害、世界で起こっている紛争など、命について考えた作品が多く見られました。

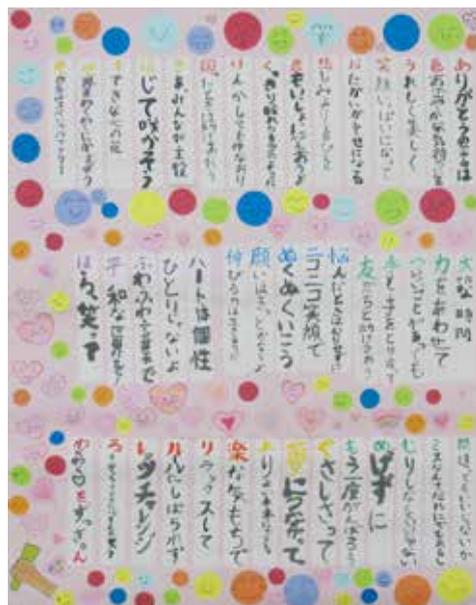
また、各学校園での熱心な取り組みの様子が反映された作品も多くあり、見ごたえのある作品ばかりでした。

その他の部門では、人権に関するテーマであれば自由に表現することができます。さまざまな表現を通して、人権を大切にしようとする作者の思いを感じていただけたらうれしいです。

## 《特別賞》

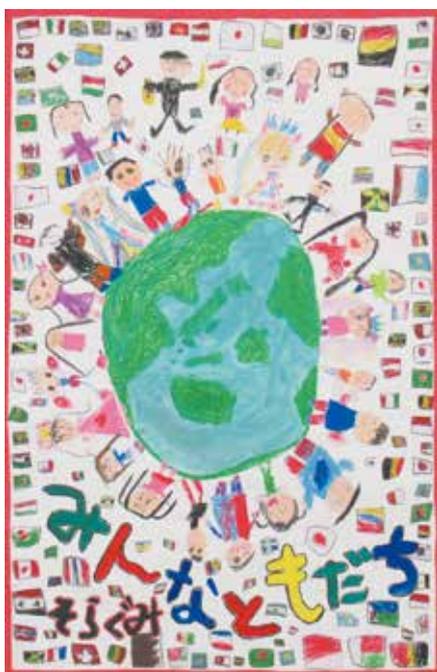


【ふれあい賞】  
和邇小学校 お花学級  
「ぽかぽかお花ばたけ」



【さわやか賞】  
石山小学校 5年  
「やさしさ満開わくわく♡をすつきゅん」

## 《特選》



瀬田東幼稚園 5歳児 そら組  
「世界中の人と友達になりたいな」



日吉台小学校 6年 中西 陽大  
「命」



石山中学校 1年3組  
「人権と向き合う私たち」

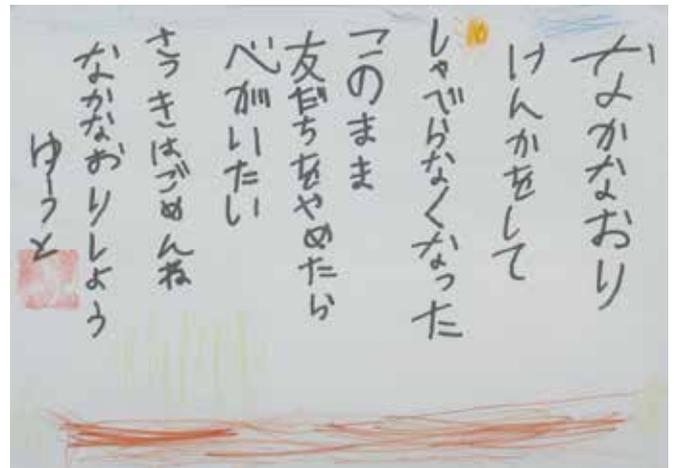
# 《佳作》



小松小学校 2年A組  
「ニコニコ言葉」



坂本小学校 2年2組  
「言われてうれしい言葉」



富士見小学校 2年 笹岡 悠仁  
「なかなかおり」



唐崎小学校 3年2組  
「私の『心』と大すきな詩」



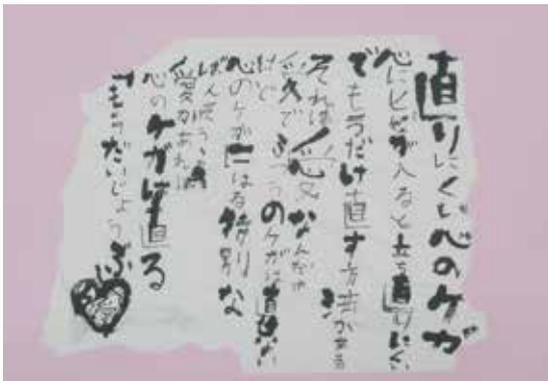
木戸小学校 3・6年 チーム 木戸っ子  
「木戸っ子カルタ」



大石小学校 4年 上坂 優陽  
「友」



滋賀大学教育学部附属小学校 3年ろ組  
「とどけ! 35人のおもいやり」



富士見小学校 5年 山本 勲寛  
「愛のばんそうこう」



瀬田北小学校 5年 内海 楓  
「笑顔でありがとう」



石山小学校 6年  
「平和学習を経て わたしたちが大切にしたいこと」

# 第48回「わたしと人権」作品 審査結果

人権を守る大津市民の会

## 1 応募状況

保育園・幼稚園・こども園	小学校	中学校	高等学校	一般
35園	39校	18校	2校	24点

## 2 応募・推薦点数

	作文の部		詩の部		標語の部		ポスターの部		その他の部		合計	
	応募	推薦	応募	推薦	応募	推薦	応募	推薦	応募	推薦	応募	推薦
保幼小園							2,000	321	110	7	2,110	328
小学校	498	28	1,556	137	12,699	362	2,290	168	2,188	79	19,231	774
中学校	1,155	19	873	7	7,650	137	1,086	33	74	3	10,838	199
高等学校	350	8	0	0	0	0	0	0	0	0	350	8
一般	2	2	0	0	21	21	1	1	0	0	24	24
合計	2,005	57	2,429	144	20,370	520	5,377	523	2,372	89	32,553	1,333

## 3 入賞点数

入賞者数	作文の部			詩の部			標語の部			ポスターの部			その他の部			合計		
	特別賞	特選	佳作	特別賞	特選	佳作	特別賞	特選	佳作	特別賞	特選	佳作	特別賞	特選	佳作	特別賞	特選	佳作
保幼小園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	27	0	1	0	2	5	27
小学校	3	2	2	5	5	9	3	6	39	2	5	19	2	1	10	15	19	79
中学校	1	2	2	0	0	1	2	3	14	1	1	4	0	1	0	4	7	21
高等学校	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
一般	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2
合計	5	5	5	5	5	10	5	10	55	5	10	50	2	3	10	22	33	130

特別賞					特選	佳作	合計
ほのほの賞	すこやか賞	ふれあい賞	ときめき賞	さわやか賞			
4	4	5	4	5	33	130	185

## あ と が き

本冊子「わたしと人権」を手にとっていただき、本当にありがとうございます。

「人権を守る大津市民の会」では、人権が大切にされる明るく住みよいまちづくりを目指し、市民の人権意識の高揚を図るための啓発活動を行っております。

48回目となる今回の作品募集においても、学校園や一般の市民の方々から3万を超える作品のご応募をいただきました。この取り組みは12月の人権週間の時期に、学校園で取り組まれる人権学習の一環として定着しています。また、市内3か所で実施しました作品展については大勢の方にご来場いただき、来場者アンケートから「見て、読んですごく心がほっとしました」や「共感、感動です。癒されました」、「これからも展示してください」といったご意見を数多くいただきました。

人権は、すべての人にとって基本的な権利であり、その尊重と保護は社会の基盤を形成します。本冊子を通して、「人権」について関心と理解が深まり、より良い社会を築いていく一助となれば幸いです。

結びになりますが、今回の作品募集・審査、冊子の作成にあたり多大なるご理解とご協力をいただきましたすべての方々に心から感謝申し上げます。これからも、共に前進し続けましょう。

## 「人権を守る大津市民の会」構成団体

滋賀県人権教育大津研究会

大津市地域女性団体連合会

大津市民生委員児童委員協議会連合会

大津市社会福祉協議会

大津市子ども会育成連合会

大津市教職員組合

全教大津教職員組合

大津市職員労働組合連合会

大津市「人権・生涯」学習推進協議会連合会

大津市自治連合会

大津市PTA連合会

大津市老人クラブ連合会

大津地区労働者福祉協議会

大津商工会議所

大津北商工会

瀬田商工会

大津市勤労者互助会

大津市身体障害者更生会

大津市障害児者と支える人の会

大津市人権擁護委員の会

大津市人権擁護推進員協議会

大津市

大津市教育委員会

＜順不同＞

# 第48回「わたしと人権」作品審査委員会

## ■審査委員長

中 森 藤 雄 (人権を守る大津市民の会会長・大津市自治連合会)

## ■審査委員

奥 村 将 太 (大津市教職員組合)	小 鴨 一 磨 (大津市教育委員会)
三 浦 明 子 (大津市教育委員会)	上 坂 操 (大津市「人権・生涯」 学習推進協議会連合会)
澤 村 真 穂 (大津市教育委員会)	松 永 健 (大津市教育委員会)
高 山 邦 久 (大津市社会福祉協議会)	安 土 亜紀子 (大津市教育委員会)
中 山 友 里 (滋賀県人権教育大津研究会)	清 河 紗 千 (大津市職員労働組合連合会)
寺 田 佳 弘 (大津市人権擁護推進員協議会)	亀 苔 丈 夫 (「人権を守る大津市民の会」 個人会員)
龍 田 裕 子 (大津市教育委員会)	橋 本 洋 平 (大津市)
井 上 哲 志 (大津市教育委員会)	音 野 潤 子 (大津市地域女性団体連合会)
辻 田 良 雄 (大津市人権擁護委員の会)	岡 本 幸一郎 (大津市教育委員会)
松 崎 有 純 (大津市教職員組合)	大 柿 健 (大津市教育委員会)
辻 田 正 雄 (大津市子ども会育成連合会)	門 地 弘 太 (大津市教育委員会)
平 松 靖 之 (大津市教育委員会)	救 仁 郷 節 夫 (大津地区労働者福祉協議会)
村 田 耕 一 (大津市教育委員会)	
佐々木 敏 子 (大津市地域女性団体連合会)	

# 第48回「わたしと人権」編集委員会

## ■編集委員

佐々木 敏 子 (大津市地域女性団体連合会)	松 崎 有 純 (大津市教職員組合)
福 岡 恭 裕 (「人権を守る大津市民の会」 個人会員)	清 河 紗 千 (大津市職員労働組合連合会)
皆 川 香 織 (大津市「人権・生涯」 学習推進協議会連合会)	亀 苔 丈 夫 (「人権を守る大津市民の会」 個人会員)
中 山 友 里 (滋賀県人権教育大津研究会)	橋 本 洋 平 (大津市)

## ■顧問

清 水 美 幸 (大津市教育委員会) 内 川 直 樹 (大津市)

2024年度 (令和6年度)

## 第48回 人権標語・ポスター・作文・詩等作品集 「わたしと人権」

発 行 人権を守る大津市民の会  
2025年 (令和7年) 2月

事務局所在地 大津市教育委員会事務局 生涯学習課内  
大津市御陵町3番1号  
Tel: (077) 528-2635  
Fax: (077) 523-5735  
E-mail: otsu2403@city.otsu.lg.jp

表 紙 絵 ポスターの部 特別賞(ふれあい賞)  
森 ひと美さん (栗津中学校 3年) の作品

## はじめに

すべての人が、平和でだれの命も大切にされる世の中を望んでいます。しかし、今日でも戦争や地域紛争などにより、多くの人の命が奪われています。身近なところでも、いじめや虐待、犯罪など命をおびやかされるような事件が起こっています。一人ひとりの命は、かけがえのないものです。また、私たちは、決してひとりでは生きていくではありません。多くの人たちと支え合いながら生きていきます。

人権を大切にする第一歩は、「命の尊さ」について考えることだと思っています。「人権を守る大津市民の会」では、「人権」に視点を置いた活動を続けています。この「わたしと人権」作品募集もその取り組みの一つです。今年度、第四十八回を迎えた「わたしと人権」の作品募集には、市内の多数の園や学校、一般の方まで幅広い市民の皆様から、三万点を超えるご応募をいただきました。校園をはじめ、多くの市民の皆様が作品づくりを通じて人権について考えていただきましたこと、大変うれしく思います。

どの作品からも、人とのつながりや相手を思いやることの大切さなど、人権尊重の思いが伝わってきます。この冊子を手にとっていたただいた皆様にも、その思いを感じ、改めて人権の大切さについて考えていただければ幸いです。

当会としても、一人ひとりの生命を大切にし、人権が尊重される豊かで明るい地域づくり、まちづくりの実現を目指して、今後も努力していきたいと思っております。

結びになりますが、ご応募をいただきました市民の皆様、ならびにご協力をいただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

二〇二五年 (令和七年) 二月

人権を守る大津市民の会 会長 中 森 藤 雄